

# 日本地衣学会

# ニュースレター No.5

Newsletter from the Japanese Society for Lichenology

目次	日本地衣学会第1回観察会（入笠山）のご案内 / 地域活性化委員長.....17
	日本地衣学会第1回観察会（入笠山）参加申込書.....18

## 日本地衣学会第1回観察会（入笠山）のご案内

JSL 1st Field Meeting (Mt. Nyugasa)

（安斉唯夫：地域活性化委員長）

10月5・6日の学会主催観察会は、下記のとおり長野県の中央部、諏訪湖に近い入笠山において開催いたします。観察場所ではナガサルオガセ、チズゴケ等がみられ、講師として千葉県博の原田浩先生が参加されます。宿泊と懇親の場は八ヶ岳山麓の貸別荘といたしました。高原の秋を満喫することができるでしょう。なお、今回は森林管理署に入林許可と採取許可の申請をいたします。そのため、申込み期限後の参加は原則として受けられません。申込み締め切りは8月31日ですので、早めの申込みをお願いいたします。

申込者には後日詳しい案内書をお送りいたします。

世話人：地域活性化委員会関東（安斉唯夫、木下靖浩）

### 記

1. 期日： 10月5日（土曜日）、6日（日曜日）。全行程参加者は1泊2日。

2. 場所：

- ・観察場所 長野県諏訪郡富士見町、上伊那郡長谷村。標高1600～2100m。
- ・宿泊場所 富士見高原貸別荘0266-66-2133（富士見町八ヶ岳山麓）

3. 行程

1日目：初日観察会（小黒川）参加者はJR中央本線富士見駅集合（13:00）

宿泊からの参加者は小淵沢駅集合（18:00）、あるいは自力で貸別荘へお越しください。

夕食・懇親会19:00～

2日目：9:00宿舎出発。10:00～13:00観察会（釜無山登山道）

山小屋にて昼食後解散14:00（小淵沢駅まで送迎車がです）。観察場所は高低差の少ない山道で、至近距離まで乗用車の通行可能な林道が通じています。

4. 参加費

1万2千円（参加費、宿泊費、夕食、懇親会費、朝食、昼食を含む。宿までの往復交通費は個人負担。）

ただし、1日目観察会のみ参加者は2千円、2日目観察会のみ参加者は3千円（参加費、昼食を含む）とさせていただきます。

5. 申込み・問合せ先

申込みは所定の参加申込書（本号p.18）に必要事項記入のうえ、世話人安斉唯夫（[メール](mailto:kozaiwa@jcom.home.ne.jp) [kozaiwa@jcom.home.ne.jp](mailto:kozaiwa@jcom.home.ne.jp)、Fax03-6780-8818、郵送〒214-0014神奈川県川崎市多摩区登戸2075-2コスモスパジオ602（有）ゼルグプランニング）まで。

問い合わせ、案内等は、学会ホームページ、安斉唯夫（前出）、木下靖浩（[メール](mailto:ponkichi@mtj.biglobe.ne.jp) [ponkichi@mtj.biglobe.ne.jp](mailto:ponkichi@mtj.biglobe.ne.jp)）をご利用ください。

6. 締め切り

なお、申込みは先着30人、あるいは8月31日をもって締め切らせていただきます。

## 日本地衣学会第1回観察会（2002年10月5・6日）参加申込書

申込日： 月 日

参加者氏名：

住所：

電話：

電子メール：

注）森林管理署に申請するため氏名，住所，電話は必ず記入してください。

参加行事： ・1日目観察会 ・夕食 ・懇親会 ・宿泊  
・2日目観察会

現地までの交通機関： ・電車 ・自家用車 ・他の参加者の自家用車に同乗

現地での交通機関： ・現地での移動に自家用車を提供できる（同乗者 名まで）

当日までの連絡方法： ・郵便 ・電話 ・メール

その他：

---

日本地衣学会ニュースレター 第5号

発行日：2002年8月8日

編集： 原田浩・岡本達哉・木下靖浩・棚橋孝雄

発行者・発行所：日本地衣学会

〒010-0195 秋田市下新城中野

秋田県立大学生物資源科学部生物生産科学科内

---

©2002 日本地衣学会 (© 2002 The Japanese Society for Lichenology)

本誌記事の著作権は日本地衣学会に属します。無断転載・無断複写等は固くお断りいたします。